



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)9月25日号

No.1936

目次

■ 2023年ロシア統一地方選挙結果 一大統領選挙に向けた試金石	中馬 瑞貴 1
■ エトセトラ	9
第8回日本カザフスタン経済官民合同協議会のご案内／9	
「日口租税条約停止とロシアの最新法規制動向」のご案内／9	
日本・キルギス産業協力・技術交流セミナーのご案内／9	
キルギスIT企業ピッチイベント開催のご案内／9	
■ トピックス	10
米国財務省が対口制裁追加／10	
英国、サハリン2の制裁除外措置を延長／10	
富士フィルムがモンゴルで健診センター開設／10	
8月の対口輸出、前年同期比で57.6%減／10	
ナゴルノ・カラバフで武力衝突／10	
日・中央アジア首脳会談実施へ向けて協議／11	

2023年ロシア統一地方選挙結果 一大統領選挙に向けた試金石

(一社)ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 研究員
中馬 瑞貴

はじめに

2023年9月8日～10日にかけて、ロシアで毎年恒例の統一地方選挙が行われた。今年は21連邦構成主体(＝地域)で首長の直接選挙、16地域で構成主体議会選挙、17地域の行政中心都市で市長選挙および市議会選挙が行われた。ウクライナ侵攻以降、2度目となった今回の選挙は、過去10年で最高の投票率(45.65%)となり、政権にとっては2024年3月に予定されている連邦大統領選挙に弾みをつけた形となった。以下では、今回の統一地方選挙の概要と、選挙に対するロシアの政治家、政治専門家による評価をまとめ、半年後に迫った連邦大統領選挙との関連についても展望を試みる。

なお、ロシアによる一方的な2014年のウクライナ領クリミアの併合および2022年のウクライナ4地域併合は国際的に承認されていないが、本稿は、主にロシアの情報源に依拠しているため、クリミア共和国、セヴァストポリ市、ドネツク人民共和国、ルガンスク(ルハンスク)人民共和国、ザポロジエ(ザポリージャ)州、ヘルソン州の選挙結果も含まれている。しかし、当然のことながら、ロシアによるクリミアや占領地域の併合を是認するものではない。